



脳卒中・心臓病などの患者さんやそのご家族の悩み事、困りごとの相談をお受けし、情報提供をしています。

療養生活を支える制度、施設を利用しながら、自分らしく過ごすために、役立つ仕組みを活用しましょう。

仕事についての支援

病気の早期発見やリハビリテーション、治療法の進歩により、仕事を続けながら治療を受ける方が増えてきました。その一方で、患者さんやご家族が仕事と療養の両立に不安を感じたり、経済面でのやりくりが大変だと感じることも多いと言われています。

治療を受けるにあたり、さまざまな理由から退職を考えることがあるかもしれませんが、すぐに決めるのではなく、主治医や職場の上司や産業医などと相談することをおすすめします。

職場の就業規則や休暇制度を確認するとともに、ご自身の病気や治療計画、勤務の仕方について話し合うことが必要です。早まって仕事を辞めないようにしましょう。

治療を受けながら働きたい方などの就労に関するご相談は、脳卒中・心臓病等総合支援センターや就労支援窓口、両立支援相談窓口をご利用ください。

身体障害者手帳の交付を受けている方においては、障害者雇用枠等を取り入れている企業へのエントリーが可能です。

ハローワークにて相談をおこなうことができます。

疾病や障害などにより様々な専門の相談先があります。



©鹿児島県ぐりぶー#1043

脳卒中・心臓病等総合支援センターおよび脳卒中・心臓病等相談支援窓口では脳卒中や心臓病についてのお悩みの相談に乗っています。お気軽にお越しいただくか、メール、電話などでお問い合わせいただけましたら幸いです。

e-mail: sc-shien@kufm.kagoshima-u.ac.jp 電話番号：099-275-6895